

10/20 神戸三田キャンパスで 「成熟社会におけるまちづくり～三田の挑戦」 ～ 森 哲男・三田市長が講演～

関西学院大学大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアムは、森 哲男・三田市長を招いて下記のとおり講演会を行う。

本講演会は、産・官・学の連携が生み出す地域創生の可能性をテーマに今年5月開催したリサーチ・コンソーシアム総会記念事業の第2弾。市長からは、三田市の財政、人口変動、社会保障への取り組み、環境保全、三田ブランド構築といった視点から講演頂き、参加者とともに「日本一住みたいまち三田」の実現にむけて考える。

一般参加可、無料、事前申し込み不要。

■日時:10月20日(木)16時50分～18時20分

■場所:神戸三田キャンパス II号館201教室

■テーマ:「成熟社会におけるまちづくり～三田の挑戦」

■講演者:森 哲男・三田市長

■一般からの問い合わせ先:

関西学院大学総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム事務局(079・565・7601)

人間福祉学部・研究科 開設10周年記念 神野直彦先生講演会 「人間福祉を学ぶ意義」

人間福祉学部・研究科は伝統ある「関学社会福祉」の教育研究を継承・発展させ、さらにスポーツ科学・健康科学教育研究、および社会経済研究の資源をいかしながら、さまざまな社会的な要請に応えることを目的として2008年に設立された。

今回、開設10周年を迎えることを記念して下記のとおり講演会を開催する。

※申し込み不要、一般参加可、無料

■日時:10月17日(月)16時50分～18時20分

■場所:西宮上ヶ原キャンパスG号館S303号教室

■講演者:神野直彦・関西学院大学人間福祉学部客員教授(東京大学名誉教授)

■一般の方からの問い合わせ先:人間福祉学部

(TEL:0798-54-6844)

本資料に関する報道関係者からの問い合わせは関西学院広報室(TEL:0798・54・6017)までお願いします。

関西学院大学における ボランティア活動を振り返り、 今後の在り方を考える



～10/22関西学院大学ボランティア活動支援センター
ヒューマン・サービス支援室開設記念イベント～

関西学院大学ボランティア活動支援センターヒューマン・サービス支援室開設記念イベントが10月22日(土)に開催される。ヒューマン・サービス支援室は、関西学院大学におけるボランティアセンターとして2016年4月に誕生した。



関西学院大学ヒューマン・サービス支援室が実施した熊本でのボランティア活動の様子(2016年7月)

支援室では、専任ボランティアコーディネーターと学生コーディネーターが中心となって、学生にボランティアに関する情報や活動を紹介するなどしてボランティアをする学生をサポートし、ボランティア活動の普及と活性化をめざしていく。

本支援室の前身は1995年の阪神・淡路大震災時にさかのぼる。震災直後、関西学院では「関西学院救援ボランティア委員会」が発足され、大学生、高等部生、中学部生、教職員、同窓生、近隣の方など約2,500人が登録し、救援活動に参加した。同年4月に「関西学院ヒューマンサービスセンター(HSC)」に改組され、その後20年間にわたってさまざまなボランティア活動を行ってきた。

今回のイベントでは、HSCの活動を振り返りながら、これからの関西学院大学におけるボランティア活動やその支援の在り方について考える。シンポジウム1では、卒業生でHSC初代学生代表を務めた中南臣吾さんと昨年HSC代表を務めた現役学生などが登壇する。シンポジウム2では、筒井のり子・龍谷大学ボランティア・NPO活動センター副センター長を招き、特に学生ボランティアコーディネーターの可能性と課題について議論する予定。

■日時:10月22日(土)10時～12時30分(開場9時30分)

■場所:西宮上ヶ原キャンパス図書館ホール

10時～ 開会挨拶、基調講演(田淵結・関西学院長)

10時30分～(シンポジウム1)今までの関学におけるボランティア

11時30分～(シンポジウム2)これからの支援室と関学におけるボランティア

※一般参加可、無料、事前申し込み不要